



## 2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年4月28日

上場取引所 東

上場会社名 伯東株式会社  
 コード番号 7433 URL <https://www.hakuto.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 阿部 良二  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画統括部長 (氏名) 海老原 憲 TEL 03-3225-3412  
 定時株主総会開催予定日 2023年6月27日 配当支払開始予定日 2023年6月6日  
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月27日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期の連結業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

|          | 売上高     |      | 営業利益   |      | 経常利益   |       | 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 |      |
|----------|---------|------|--------|------|--------|-------|---------------------|------|
|          | 百万円     | %    | 百万円    | %    | 百万円    | %     | 百万円                 | %    |
| 2023年3月期 | 233,624 | 22.0 | 12,711 | 74.0 | 12,048 | 62.6  | 8,929               | 79.7 |
| 2022年3月期 | 191,495 | 15.8 | 7,304  | 91.9 | 7,411  | 105.7 | 4,970               | 62.2 |

(注) 包括利益 2023年3月期 9,578百万円 (30.5%) 2022年3月期 7,337百万円 (49.8%)

|          | 1株当たり<br>当期純利益 | 潜在株式調整後<br>1株当たり当期純利益 | 自己資本<br>当期純利益率 | 総資産<br>経常利益率 | 売上高<br>営業利益率 |
|----------|----------------|-----------------------|----------------|--------------|--------------|
|          | 円 銭            | 円 銭                   | %              | %            | %            |
| 2023年3月期 | 470.52         | —                     | 14.2           | 8.7          | 5.4          |
| 2022年3月期 | 248.48         | —                     | 8.3            | 6.0          | 3.8          |

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 17百万円 2022年3月期 △22百万円

#### (2) 連結財政状態

|          | 総資産     | 純資産    | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|---------|--------|--------|----------|
|          | 百万円     | 百万円    | %      | 円 銭      |
| 2023年3月期 | 145,900 | 63,863 | 43.8   | 3,416.27 |
| 2022年3月期 | 131,490 | 61,668 | 46.9   | 3,142.83 |

(参考) 自己資本 2023年3月期 63,863百万円 2022年3月期 61,668百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

|          | 営業活動による<br>キャッシュ・フロー | 投資活動による<br>キャッシュ・フロー | 財務活動による<br>キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物<br>期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
|          | 百万円                  | 百万円                  | 百万円                  | 百万円               |
| 2023年3月期 | △3,382               | △300                 | 1,314                | 16,751            |
| 2022年3月期 | 872                  | △527                 | △379                 | 18,620            |

### 2. 配当の状況

|              | 年間配当金  |        |        |        |        | 配当金総額<br>(合計) | 配当性向<br>(連結) | 純資産配当<br>率 (連結) |
|--------------|--------|--------|--------|--------|--------|---------------|--------------|-----------------|
|              | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末     | 合計     |               |              |                 |
|              | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 百万円           | %            | %               |
| 2022年3月期     | —      | 60.00  | —      | 100.00 | 160.00 | 3,182         | 64.4         | 5.4             |
| 2023年3月期     | —      | 120.00 | —      | 160.00 | 280.00 | 5,292         | 59.5         | 8.5             |
| 2024年3月期(予想) | —      | 140.00 | —      | 140.00 | 280.00 |               | 96.9         |                 |

(注) 配当金総額には、従業員持株E S O P信託が所有する当社株式に対する配当金（2022年3月期 11百万円、2023年3月期 18百万円）が含まれております。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

|           | 売上高     |       | 営業利益  |       | 経常利益  |       | 親会社株主に帰属する当期純利益 |       | 1株当たり<br>当期純利益 |
|-----------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-----------------|-------|----------------|
|           | 百万円     | %     | 百万円   | %     | 百万円   | %     | 百万円             | %     | 円 銭            |
| 第2四半期（累計） | 90,000  | △21.6 | 3,600 | △50.0 | 3,400 | △53.4 | 2,450           | △52.4 | 131.06         |
| 通期        | 190,000 | △18.7 | 8,000 | △37.1 | 7,600 | △36.9 | 5,400           | △39.5 | 288.87         |

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（3）発行済株式数（普通株式）

|                     |          |             |          |             |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2023年3月期 | 23,137,213株 | 2022年3月期 | 24,137,213株 |
| ② 期末自己株式数           | 2023年3月期 | 4,443,389株  | 2022年3月期 | 4,515,220株  |
| ③ 期中平均株式数           | 2023年3月期 | 18,977,941株 | 2022年3月期 | 20,002,822株 |

（注）1株当たり当期純利益（連結）の算定の基礎となる株式数については、添付資料21ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

（参考）個別業績の概要

2023年3月期の個別業績の概要（2022年4月1日～2023年3月31日）

（1）個別経営成績

（％表示は対前期増減率）

|          | 売上高     |      | 営業利益  |       | 経常利益   |       | 当期純利益 |      |
|----------|---------|------|-------|-------|--------|-------|-------|------|
|          | 百万円     | %    | 百万円   | %     | 百万円    | %     | 百万円   | %    |
| 2023年3月期 | 200,231 | 23.6 | 9,396 | 106.1 | 10,268 | 77.8  | 7,840 | 88.7 |
| 2022年3月期 | 162,029 | 16.2 | 4,559 | 105.1 | 5,774  | 145.0 | 4,154 | 87.2 |

|          | 1株当たり<br>当期純利益 | 潜在株式調整後<br>1株当たり当期純利益 |
|----------|----------------|-----------------------|
|          | 円 銭            | 円 銭                   |
| 2023年3月期 | 413.12         | —                     |
| 2022年3月期 | 207.67         | —                     |

（2）個別財政状態

|          | 総資産     | 純資産    | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|---------|--------|--------|----------|
|          | 百万円     | 百万円    | %      | 円 銭      |
| 2023年3月期 | 121,884 | 48,334 | 39.7   | 2,585.60 |
| 2022年3月期 | 109,818 | 48,078 | 43.8   | 2,450.22 |

（参考）自己資本 2023年3月期 48,334百万円 2022年3月期 48,078百万円

<個別業績の前期実績値との差異理由>

当社は当事業年度において、売上高については車載用途を中心とした半導体の販売増加等により、営業利益については売上高の増加に加え為替影響による外貨建て輸出取引の収益改善等により、経常利益については営業利益の増加に加え受取配当金の増加等により、当期純利益については経常利益の増加等により、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

|                                  |    |
|----------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 .....                | 2  |
| (1) 当期の経営成績の概況 .....             | 2  |
| (2) 当期の財政状態の概況 .....             | 3  |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....        | 3  |
| (4) 今後の見通し .....                 | 4  |
| (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 ..... | 5  |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....      | 5  |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 .....            | 6  |
| (1) 連結貸借対照表 .....                | 6  |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....     | 8  |
| 連結損益計算書 .....                    | 8  |
| 連結包括利益計算書 .....                  | 9  |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 .....           | 10 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....         | 12 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....         | 14 |
| (継続企業の前提に関する注記) .....            | 14 |
| (連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項) .....   | 14 |
| (会計方針の変更) .....                  | 17 |
| (追加情報) .....                     | 17 |
| (偶発債務) .....                     | 17 |
| (セグメント情報等) .....                 | 18 |
| (1株当たり情報) .....                  | 22 |
| (重要な後発事象) .....                  | 22 |

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、各国において新型コロナウイルス感染症対策による行動制限の緩和が進み、経済社会活動の本格的な再開への動きが見られましたが、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、それに伴う食料・エネルギー価格高騰やインフレリスクに対応する各国の政策金利引き上げなど、不安定な状況が続いております。

我が国経済についても、各国と同様に「ウィズ・コロナ」へとシフトする動きが見られ、海外からの入国制限の緩和や全国旅行支援の再開など、インバウンド需要の回復を含む経済活動の再開が期待されておりますが、米・中間での政治的緊張などによる地政学リスクや物価高など、実体経済に負の影響がもたらされる恐れもあります。

当社グループが主力事業を展開するエレクトロニクス業界においては、自動車市場や産機市場は今後も成長が見込まれておりますが、半導体の需給逼迫によるサプライチェーンの混乱や景気後退リスクによる顧客の在庫調整等、先行き不透明な状況が続きました。また、スマートフォン・PC等に利用される高精細プロセス製品は供給過剰となる一方で、アナログ製品やマイコン等の汎用部品はひっ迫が継続するなど、需給バランスの二極化が顕在化しました。

このような状況のもと、当社グループの電子部品事業においては、車載関連、産業機器関連を中心に高い需要が継続し、仕入先からの供給も前期に比べ改善したことにより販売が大きく伸長し、対前年同期比で増収となりました。

電子・電気機器事業においては、半導体設備投資関連であるプリント基板製造装置や真空機器などが引き続き好調に推移し、対前年同期比で増収となりました。

工業薬品事業においては、海外顧客プラントの稼働率低下による石油・石油化学分野の販売減もありましたが、化粧品基剤の販売が堅調に推移したことにより、対前年同期比で増収となりました。

以上の結果、当連結会計年度の連結売上高は2,336億24百万円(前年同期比22.0%増)となりました。

損益面につきましては、連結売上総利益は為替影響による外貨建て取引の収益改善効果もあり、323億79百万円(同35.1%増)となり、連結販売費及び一般管理費は業績拡大と新人事制度導入に伴う給与・賞与等人件費の増加などにより、196億68百万円(同18.0%増)を計上した結果、連結営業利益は127億11百万円(同74.0%増)、連結経常利益は120億48百万円(同62.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は89億29百万円(同79.7%増)となりました。

また、1株当たり当期純利益は470円52銭となり、前連結会計年度より222円04銭増加いたしました。

報告セグメント別の概況につきましては、以下のとおりです。

#### 〔電子部品事業〕

電子部品事業では、スマートフォン・PC等の分野は、これまでのコロナ禍における巣ごもり消費などの大幅な需要増の反動により、需要は減少傾向にありましたが、車載関連用途のICが引き続き堅調に推移し販売が大きく伸長しました。また工場オートメーション化への投資加速や複合機の需要高などにより、産業機器分野やOA機器分野の販売も伸長し、さらにLCDパネル等の一般電子部品の販売も増加しました。

この結果、当連結会計年度の売上高は1,978億18百万円(前年同期比25.9%増)となり、販売増加に伴う利益額の増加と為替影響による外貨建て輸出取引の収益改善効果が給与・賞与等人件費の増加を大きく上回ったことにより、セグメント利益は104億62百万円(同184.1%増)となりました。

#### 〔電子・電気機器事業〕

電子・電気機器事業では、足下においては半導体製造関連の設備投資に一部慎重な姿勢が見えつつも、プリント基板製造装置や真空機器などを中心に受注残を計画通り出荷できたことにより販売が伸長しました。

この結果、当連結会計年度の売上高は227億17百万円(前年同期比5.1%増)となりましたが、業績拡大と新人事制度導入に伴う給与・賞与等人件費の増加及び次世代装置の開発費用の計上などにより、セグメント利益は16億65百万円(同20.9%減)となりました。

#### 〔工業薬品事業〕

工業薬品事業では、石油精製・石油化学分野における海外顧客プラントの稼働率低下や、製紙業界における原料価格高騰やペーパーレス化の流れが続きましたが、国内顧客プラント向け工業薬品及び化粧品基剤の販売が堅調に推移したことにより、対前年同期比で増収となりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は126億15百万円(前年同期比2.6%増)となりましたが、世界的な情勢不安や為替変動による原材料費の高騰及び業績拡大と新人事制度導入に伴う給与・賞与等人件費の増加などにより、セグメント利益は8億49百万円(同36.5%減)となりました。

#### 〔その他の事業〕

その他の事業では、当社の業務・物流管理全般の受託と太陽光発電事業を行っております。当連結会計年度の売上高は12億37百万円(前年同期比6.0%増)、セグメント利益は2億5百万円(同4.2%減)となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

## 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における流動資産は前連結会計年度末と比較して147億92百万円（12.9%）増加し、1,294億63百万円となりました。これは主に顧客の需要増加による電子部品の販売伸長に伴い、受取手形、売掛金及び契約資産が88億65百万円、商品仕入の増加に伴い商品及び製品が66億90百万円、それぞれ増加したためであります。

固定資産につきましては、前連結会計年度末と比較して3億82百万円（2.3%）減少し、164億36百万円となりました。これは主に保有株式の株価の下落及び売却により投資有価証券が3億44百万円減少したためであります。

以上のことから、当連結会計年度末における資産の部全体では前連結会計年度末と比較して144億10百万円（11.0%）増加し、1,459億百万円となりました。

負債につきましては、流動負債が前連結会計年度末と比較して123億54百万円（22.3%）増加し、677億73百万円となりました。これは主に運転資本（商品仕入）の増加に伴い支払手形及び買掛金が13億36百万円、短期借入金が88億10百万円、それぞれ増加したためであります。

また、固定負債が前連結会計年度末と比較して1億38百万円（1.0%）減少し、142億63百万円となりました。これは主に繰延税金負債が3億35百万円減少したためであります。

以上のことから、当連結会計年度末における負債の部全体では前連結会計年度末と比較して122億15百万円（17.5%）増加し、820億36百万円となりました。

純資産につきましては、前連結会計年度末と比較して21億94百万円（3.6%）増加し、638億63百万円となりました。これは主に自己株式の消却等により資本剰余金が16億67百万円減少した一方、利益剰余金が46億62百万円、為替換算調整勘定が8億96百万円増加したためであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結キャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは33億82百万円の支出、投資活動によるキャッシュ・フローは3億百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローは13億14百万円の収入、現金及び現金同等物に係る換算差額が4億99百万円の増加となったため、現金及び現金同等物は前連結会計年度末と比較して18億68百万円減少し、当連結会計年度末は167億51百万円となりました。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

税金等調整前当期純利益121億46百万円、仕入債務の増加額18億39百万円等の収入要因がありましたが、売上債権の増加額78億64百万円、棚卸資産の増加額62億43百万円等の支出要因により、営業活動によるキャッシュ・フローは33億82百万円の支出となりました。なお、前連結会計年度には仕入債務の増加額41億69百万円等により、8億72百万円の収入となっております。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

有形固定資産の取得による支出4億59百万円等により、投資活動によるキャッシュ・フローは3億円の支出となりました。なお、前連結会計年度には有形固定資産の取得による支出4億22百万円等により、5億27百万円の支出となっております。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

自己株式の取得による支出33億円、配当金の支払額42億45百万円等の支出要因がありましたが、短期借入による収入（純）74億円等により、財務活動によるキャッシュ・フローは13億14百万円の収入となりました。なお、前連結会計年度には自己株式の取得による支出20億80百万円等により、財務活動によるキャッシュ・フローは3億79百万円の支出となっております。

なお、キャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

|                       | 2019年3月期 | 2020年3月期 | 2021年3月期 | 2022年3月期 | 2023年3月期 |
|-----------------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 自己資本比率                | 62.2%    | 48.2%    | 49.8%    | 46.9%    | 43.8%    |
| 時価ベースの自己資本比率          | 27.5%    | 17.7%    | 22.6%    | 36.6%    | 63.0%    |
| キャッシュ・フロー対<br>有利子負債比率 | —        | —        | 395.7%   | 3,796.7% | —        |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ      | —        | —        | 46.4倍    | 5.8倍     | —        |

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

（注） 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3. キャッシュ・フロー及び利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」及び「利息の支払額」を用いております。

4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っているすべての負債を対象としております。

5. 2019年3月期、2020年3月期、2023年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、記載を省略しております。

#### (4) 今後の見通し

世界経済については、新型コロナウイルス感染症対策の緩和・撤廃と社会・経済活動が正常化に進む一方、ウクライナ情勢やインフレリスクによる金融引き締め策など、不透明な状況が続いております。

エレクトロニクス業界については、自動車技術の高度化や通信機器の高機能化、家電のIoT化などにより、引き続き需要の拡大が見込まれますが、自動車向け半導体を中心に電子部品の需給逼迫は今後も継続することが予想されており、また、新型コロナウイルス感染症の影響による大幅な需要増の反動を受け、民生品、PCなどの市場が低迷することが予想されております。

当社グループは、2021年4月に公表いたしました中期経営計画「Change & Co-Creat 2024」の定量目標を見直し、最終年度の2024年度に向けて、全社戦略並びに事業戦略の遂行・浸透により、更なる企業価値の向上に努めてまいります。

電子部品事業においては、大手半導体メーカー製品の商流変更による減収及び当期の連結売上総利益押し上げ要因となった為替影響を除いたことによる減益が見込まれますが、今後も堅調な需要が見込まれる自動車、産業機器の分野において伸長を図るとともに、投下資本の削減を実施し、業務の効率化を推進してまいります。

電子・電気機器事業においては、半導体製造関連の設備投資に対応するため、プリント基板製造装置を中心とする自社ブランド品の商材開発と販路を強化してまいります。

工業薬品事業においては、石油・紙パルプのプラントの需要回復を見込み、原価低減に努め、収益性の改善に取り組んでまいります。

以上の状況を踏まえて、2024年3月期通期連結業績は、売上高1,900億円（前年同期比18.7%減）、営業利益80億円（同37.1%減）、経常利益76億円（同36.9%減）、親会社株主に帰属する当期純利益54億円（同39.5%減）を見込んでおります。

## (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、2021年4月に公表した中期経営計画「Change & Co-Creat e 2024」において、資本効率の改善を経営上及び財務上の重要課題と位置づけ、本計画期間中(2021年度から2024年度)は、配当と自己株式の取得により、「総還元性向100%」を目標とした株主還元を実施することを基本方針としております。また、成長投資や高い投資効率が期待できる投資案件等（M&A等戦略的投資、事業効率化投資）があれば、これを優先して実施することとしております。

これらの方針と当期の業績を踏まえ、期末配当金につきましては、2023年4月28日開催の取締役会において、期末配当金を1株当たり160円に増額させていただくことを決議いたしました。これにより、2022年12月に第2四半期末配当金として1株当たり120円をお支払いいたしておりますので、年間配当金は前期より120円増額の280円、連結配当性向は59.5%となり、また当期に3,300百万円の自己株式の取得を実施しておりますので、総還元性向は96.2%となりました。

次期の配当金につきましては、1株当たり第2四半期末配当140円、期末配当140円の年間280円の普通配当を予定しております。

なお、当社は「会社法第459条第1項の規定に基づき、取締役会の決議をもって剰余金の配当等を行う。」旨定款に定めており、第2四半期末配当と期末配当の年2回の剰余金配当を行うことを基本としております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本基準を適用しております。

なお、将来におけるIFRS適用に備え、グループ内会計処理統一等の整備をすすめていく方針です。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

|                | 前連結会計年度<br>(2022年3月31日) | 当連結会計年度<br>(2023年3月31日) |
|----------------|-------------------------|-------------------------|
| <b>資産の部</b>    |                         |                         |
| 流動資産           |                         |                         |
| 現金及び預金         | 18,620                  | 16,751                  |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 40,799                  | 49,664                  |
| 電子記録債権         | 9,300                   | 9,189                   |
| 商品及び製品         | 40,233                  | 46,924                  |
| 仕掛品            | 104                     | 43                      |
| 原材料及び貯蔵品       | 925                     | 1,005                   |
| その他            | 4,709                   | 5,890                   |
| 貸倒引当金          | △22                     | △5                      |
| 流動資産合計         | 114,670                 | 129,463                 |
| 固定資産           |                         |                         |
| 有形固定資産         |                         |                         |
| 建物及び構築物        | 5,484                   | 5,432                   |
| 減価償却累計額        | △4,624                  | △4,505                  |
| 建物及び構築物 (純額)   | 860                     | 927                     |
| 機械及び装置         | 5,135                   | 5,232                   |
| 減価償却累計額        | △3,664                  | △3,884                  |
| 機械及び装置 (純額)    | 1,470                   | 1,347                   |
| 土地             | 3,053                   | 3,053                   |
| その他            | 4,803                   | 5,020                   |
| 減価償却累計額        | △3,786                  | △3,961                  |
| その他 (純額)       | 1,017                   | 1,059                   |
| 有形固定資産合計       | 6,401                   | 6,388                   |
| 無形固定資産         | 285                     | 202                     |
| 投資その他の資産       |                         |                         |
| 投資有価証券         | 9,632                   | 9,288                   |
| 繰延税金資産         | 190                     | 190                     |
| その他            | 337                     | 394                     |
| 貸倒引当金          | △28                     | △28                     |
| 投資その他の資産合計     | 10,132                  | 9,845                   |
| 固定資産合計         | 16,819                  | 16,436                  |
| 資産合計           | 131,490                 | 145,900                 |

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(2022年3月31日) | 当連結会計年度<br>(2023年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                         |                         |
| 流動負債          |                         |                         |
| 支払手形及び買掛金     | 21,583                  | 22,919                  |
| 電子記録債務        | 2,932                   | 3,650                   |
| 短期借入金         | 19,990                  | 28,800                  |
| リース債務         | 322                     | 327                     |
| 未払法人税等        | 1,910                   | 2,065                   |
| 賞与引当金         | 2,190                   | 3,143                   |
| 役員賞与引当金       | 70                      | 70                      |
| 製品保証引当金       | 13                      | 18                      |
| その他           | 6,407                   | 6,779                   |
| 流動負債合計        | 55,419                  | 67,773                  |
| 固定負債          |                         |                         |
| 長期借入金         | 12,624                  | 12,809                  |
| リース債務         | 198                     | 148                     |
| 繰延税金負債        | 1,286                   | 950                     |
| 役員退職慰労引当金     | 18                      | 16                      |
| 退職給付に係る負債     | 249                     | 313                     |
| その他           | 24                      | 25                      |
| 固定負債合計        | 14,401                  | 14,263                  |
| 負債合計          | 69,821                  | 82,036                  |
| 純資産の部         |                         |                         |
| 株主資本          |                         |                         |
| 資本金           | 8,100                   | 8,100                   |
| 資本剰余金         | 7,347                   | 5,679                   |
| 利益剰余金         | 45,847                  | 50,509                  |
| 自己株式          | △7,658                  | △9,108                  |
| 株主資本合計        | 53,636                  | 55,181                  |
| その他の包括利益累計額   |                         |                         |
| その他有価証券評価差額金  | 5,234                   | 5,038                   |
| 繰延ヘッジ損益       | 66                      | 63                      |
| 為替換算調整勘定      | 2,918                   | 3,814                   |
| 退職給付に係る調整累計額  | △187                    | △235                    |
| その他の包括利益累計額合計 | 8,032                   | 8,681                   |
| 純資産合計         | 61,668                  | 63,863                  |
| 負債純資産合計       | 131,490                 | 145,900                 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

|                 | 前連結会計年度<br>(自 2021年4月1日<br>至 2022年3月31日) | 当連結会計年度<br>(自 2022年4月1日<br>至 2023年3月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高             | 191,495                                  | 233,624                                  |
| 売上原価            | 167,527                                  | 201,244                                  |
| 売上総利益           | 23,968                                   | 32,379                                   |
| 販売費及び一般管理費      |  |  |
| 給料及び手当          | 5,880                                    | 6,789                                    |
| 賞与引当金繰入額        | 1,965                                    | 2,915                                    |
| 退職給付費用          | 435                                      | 424                                      |
| その他             | 8,380                                    | 9,539                                    |
| 販売費及び一般管理費合計    | 16,663                                   | 19,668                                   |
| 営業利益            | 7,304                                    | 12,711                                   |
| 営業外収益           |  |  |
| 受取利息            | 19                                       | 16                                       |
| 受取配当金           | 102                                      | 213                                      |
| 受取家賃            | 42                                       | 46                                       |
| 為替差益            | 73                                       | —  |
| 持分法による投資利益      | —  | 17                                       |
| その他             | 122                                      | 106                                      |
| 営業外収益合計         | 359                                      | 402                                      |
| 営業外費用           |  |  |
| 支払利息            | 150                                      | 215                                      |
| 売上債権売却損         | 39                                       | 265                                      |
| 為替差損            | —  | 492                                      |
| 持分法による投資損失      | 22                                       | —  |
| その他             | 40                                       | 91                                       |
| 営業外費用合計         | 253                                      | 1,064                                    |
| 経常利益            | 7,411                                    | 12,048                                   |
| 特別利益            |  |  |
| 固定資産売却益         | 2  | 16                                       |
| 投資有価証券売却益       | —  | 115                                      |
| 特別利益合計          | 2  | 131                                      |
| 特別損失            |  |  |
| 固定資産除売却損        | 2  | 33                                       |
| 減損損失            | 129                                      | —  |
| 投資有価証券評価損       | 21                                       | —  |
| その他             | 0  | —  |
| 特別損失合計          | 153                                      | 33                                       |
| 税金等調整前当期純利益     | 7,260                                    | 12,146                                   |
| 法人税、住民税及び事業税    | 2,662                                    | 3,458                                    |
| 法人税等調整額         | △371                                     | △241                                     |
| 法人税等合計          | 2,290                                    | 3,217                                    |
| 当期純利益           | 4,970                                    | 8,929                                    |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 4,970                                    | 8,929                                    |

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

|                  | 前連結会計年度<br>(自 2021年4月1日<br>至 2022年3月31日) | 当連結会計年度<br>(自 2022年4月1日<br>至 2023年3月31日) |
|------------------|--|--|
| 当期純利益            | 4,970                                    | 8,929                                    |
| その他の包括利益         |  |  |
| その他有価証券評価差額金     | 837                                      | △196                                     |
| 繰延ヘッジ損益          | 23                                       | △2                                       |
| 為替換算調整勘定         | 1,570                                    | 896                                      |
| 退職給付に係る調整額       | △64                                      | △48                                      |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 0  | 0  |
| その他の包括利益合計       | 2,367                                    | 649                                      |
| 包括利益             | 7,337                                    | 9,578                                    |
| (内訳)             |  |  |
| 親会社株主に係る包括利益     | 7,337                                    | 9,578                                    |
| 非支配株主に係る包括利益     | —  | —  |

（3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

（単位：百万円）

|                     | 株主資本  |       |        |        |        |
|---------------------|-------|-------|--------|--------|--------|
|                     | 資本金   | 資本剰余金 | 利益剰余金  | 自己株式   | 株主資本合計 |
| 当期首残高               | 8,100 | 7,267 | 42,805 | △5,820 | 52,353 |
| 当期変動額               |       |       |        |        |        |
| 剰余金の配当              |       |       | △1,929 |        | △1,929 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益     |       |       | 4,970  |        | 4,970  |
| 自己株式の処分             |       | 80    |        | 242    | 322    |
| 自己株式の消却             |       |       |        |        |        |
| 自己株式の取得             |       |       |        | △2,080 | △2,080 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） |       |       |        |        |        |
| 当期変動額合計             | －     | 80    | 3,041  | △1,838 | 1,283  |
| 当期末残高               | 8,100 | 7,347 | 45,847 | △7,658 | 53,636 |

|                     | その他の包括利益累計額  |         |          |              |               | 純資産合計  |
|---------------------|--------------|---------|----------|--------------|---------------|--------|
|                     | その他有価証券評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 為替換算調整勘定 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 |        |
| 当期首残高               | 4,396        | 42      | 1,347    | △122         | 5,665         | 58,018 |
| 当期変動額               |              |         |          |              |               |        |
| 剰余金の配当              |              |         |          |              |               | △1,929 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益     |              |         |          |              |               | 4,970  |
| 自己株式の処分             |              |         |          |              |               | 322    |
| 自己株式の消却             |              |         |          |              |               |        |
| 自己株式の取得             |              |         |          |              |               | △2,080 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 838          | 23      | 1,570    | △64          | 2,367         | 2,367  |
| 当期変動額合計             | 838          | 23      | 1,570    | △64          | 2,367         | 3,650  |
| 当期末残高               | 5,234        | 66      | 2,918    | △187         | 8,032         | 61,668 |

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 百万円)

|                      | 株主資本  |        |        |        |        |
|----------------------|-------|--------|--------|--------|--------|
|                      | 資本金   | 資本剰余金  | 利益剰余金  | 自己株式   | 株主資本合計 |
| 当期首残高                | 8,100 | 7,347  | 45,847 | △7,658 | 53,636 |
| 当期変動額                |       |        |        |        |        |
| 剰余金の配当               |       |        | △4,266 |        | △4,266 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益      |       |        | 8,929  |        | 8,929  |
| 自己株式の処分              |       | 10     |        | 172    | 183    |
| 自己株式の消却              |       | △1,678 |        | 1,678  | —      |
| 自己株式の取得              |       |        |        | △3,300 | △3,300 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額 (純額) |       |        |        |        |        |
| 当期変動額合計              | —     | △1,667 | 4,662  | △1,449 | 1,545  |
| 当期末残高                | 8,100 | 5,679  | 50,509 | △9,108 | 55,181 |

|                      | その他の包括利益累計額  |         |          |              |               | 純資産合計  |
|----------------------|--------------|---------|----------|--------------|---------------|--------|
|                      | その他有価証券評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 為替換算調整勘定 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 |        |
| 当期首残高                | 5,234        | 66      | 2,918    | △187         | 8,032         | 61,668 |
| 当期変動額                |              |         |          |              |               |        |
| 剰余金の配当               |              |         |          |              |               | △4,266 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益      |              |         |          |              |               | 8,929  |
| 自己株式の処分              |              |         |          |              |               | 183    |
| 自己株式の消却              |              |         |          |              |               | —      |
| 自己株式の取得              |              |         |          |              |               | △3,300 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額 (純額) | △196         | △2      | 896      | △48          | 649           | 649    |
| 当期変動額合計              | △196         | △2      | 896      | △48          | 649           | 2,194  |
| 当期末残高                | 5,038        | 63      | 3,814    | △235         | 8,681         | 63,863 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

|                   | 前連結会計年度<br>(自 2021年4月1日<br>至 2022年3月31日) | 当連結会計年度<br>(自 2022年4月1日<br>至 2023年3月31日) |
|-------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー  |  |  |
| 税金等調整前当期純利益       | 7,260                                    | 12,146                                   |
| 減価償却費             | 834                                      | 906                                      |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少)  | 695                                      | 949                                      |
| 受取利息及び受取配当金       | △121                                     | △230                                     |
| 支払利息              | 150                                      | 215                                      |
| 持分法による投資損益 (△は益)  | 22                                       | △17                                      |
| 投資有価証券売却損益 (△は益)  | —  | △115                                     |
| 投資有価証券評価損益 (△は益)  | 21                                       | —  |
| 固定資産除売却損益 (△は益)   | △0                                       | 17                                       |
| 減損損失              | 129                                      | —  |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | △22                                      | △17                                      |
| 売上債権の増減額 (△は増加)   | △4,763                                   | △7,864                                   |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加)   | △8,498                                   | △6,243                                   |
| 仕入債務の増減額 (△は減少)   | 4,169                                    | 1,839                                    |
| その他               | 2,792                                    | △1,552                                   |
| 小計                | 2,670                                    | 34                                       |
| 利息及び配当金の受取額       | 138                                      | 246                                      |
| 利息の支払額            | △151                                     | △218                                     |
| 法人税等の還付額          | 0  | —  |
| 法人税等の支払額          | △1,785                                   | △3,445                                   |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー  | 872                                      | △3,382                                   |

(単位：百万円)

|                         | 前連結会計年度<br>(自 2021年4月1日<br>至 2022年3月31日) | 当連結会計年度<br>(自 2022年4月1日<br>至 2023年3月31日) |
|-------------------------|--|--|
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b> |  |  |
| 有形固定資産の取得による支出          | △422                                     | △459                                     |
| 有形固定資産の売却による収入          | 9  | 16                                       |
| 無形固定資産の取得による支出          | △49                                      | △45                                      |
| 投資有価証券の取得による支出          | △56                                      | △8                                       |
| 投資有価証券の売却による収入          | 0  | 204                                      |
| その他                     | △8                                       | △8                                       |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー        | △527                                     | △300                                     |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b> |  |  |
| 短期借入れによる収入              | 174,100                                  | 289,100                                  |
| 短期借入金の返済による支出           | △171,200                                 | △281,700                                 |
| リース債務の返済による支出           | △224                                     | △277                                     |
| 長期借入れによる収入              | 4,774                                    | 7,500                                    |
| 長期借入金の返済による支出           | △4,105                                   | △5,905                                   |
| 自己株式の取得による支出            | △2,080                                   | △3,300                                   |
| 自己株式の処分による収入            | 285                                      | 143                                      |
| 配当金の支払額                 | △1,929                                   | △4,245                                   |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー        | △379                                     | 1,314                                    |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額        | 787                                      | 499                                      |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)    | 753                                      | △1,868                                   |
| 現金及び現金同等物の期首残高          | 17,867                                   | 18,620                                   |
| 現金及び現金同等物の期末残高          | 18,620                                   | 16,751                                   |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社の数 11社

連結子会社は、伯東A&L株式会社、Hakuto Enterprises Ltd.、Hakuto Singapore Pte.Ltd.、Hakuto Taiwan Ltd.、Hakuto (Thailand) Ltd.、Hakuto Engineering (Thailand) Ltd.、Hakuto Enterprises (Shanghai) Ltd.、Hakuto Trading (Shenzhen) Ltd.、Hakuto America, Inc.、Hakuto Czech s.r.o.、モルデック株式会社であります。

(2) 主要な非連結子会社の名称等

非連結子会社Microtek Hongkong Ltd.、Microtek Shanghai Ltd.及びHakuto Malaysia Sdn.Bhd.は、総資産、売上高、連結純損益及び利益剰余金等に及ぼす影響が軽微であり重要性がないため、連結の範囲から除外しております。

2. 持分法の適用に関する事項

(1) 持分法を適用した関連会社の数 2社

持分法適用関連会社は、サンエー技研株式会社、株式会社エーエスエー・システムズであります。

(2) 持分法を適用しない非連結子会社

Microtek Hongkong Ltd.、Microtek Shanghai Ltd.及びHakuto Malaysia Sdn.Bhd.は、連結純損益及び利益剰余金等に及ぼす影響が軽微であり重要性がないため、持分法の適用範囲から除外しております。

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

Hakuto Enterprises (Shanghai) Ltd.、及びHakuto Trading (Shenzhen) Ltd.の決算日は12月末日であります。連結財務諸表の作成に当たっては連結決算日現在で仮決算を行った財務諸表を基礎としております。

なお、その他の連結子会社の事業年度の末日は、連結決算日と一致しております。

4. 会計方針に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券

その他有価証券

市場価格のない株式等以外のもの

決算期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。

市場価格のない株式等

移動平均法による原価法を採用しております。

② デリバティブ取引

時価法を採用しております。

③ 棚卸資産

商品、製品、原材料及び仕掛品は主として移動平均法に基づく原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）、貯蔵品は主として先入先出法に基づく原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を採用しております。

## (2) 重要な減価償却資産の減価償却方法

## ① 有形固定資産（リース資産を除く）

当社及び国内連結子会社の有形固定資産の減価償却の方法は、定額法を採用しております。なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。また、在外連結子会社については、個別見積により耐用年数を決定し、主として建物については定額法、その他の有形固定資産については定率法を採用しております。

## ② 無形固定資産（リース資産を除く）

## (イ) 自社利用のソフトウェア

社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

## (ロ) その他の無形固定資産

定額法を採用しております。なお、耐用年数については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

## ③ リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用しております。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

## (3) 重要な引当金の計上基準

## ① 貸倒引当金

売掛金等の債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率に基づき、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

## ② 賞与引当金

当社及び一部の連結子会社の従業員賞与の支給に備えるため、支給見込額基準により計上しております。

## ③ 役員賞与引当金

役員賞与の支給に備えるため、当連結会計年度末における支給見込額に基づき計上しております。

## ④ 製品保証引当金

販売済商品及び製品に係る一定期間内の無償修理等の費用の発生に備えるため、実績率を基にした会社所定の基準により計上しております。

## ⑤ 役員退職慰労引当金

当社及び連結子会社の一部の役員の退職慰労金の支払に備えるため、主として役員の退職慰労金に関する内規に基づく期末要支払額をもって設定しております。なお、当社は2004年6月に役員報酬制度を改訂しており、2004年7月以降対応分については、引当計上を行っておりません。

## (4) 退職給付に係る会計処理の方法

## ① 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当連結会計年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

## ② 数理計算上の差異の費用処理方法

数理計算上の差異については、各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌連結会計年度から費用処理しております。

## ③ 小規模企業等における簡便法の採用

一部の連結子会社は、退職給付に係る負債及び退職給付費用の計算に、退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を採用しております。

## (5) 重要なヘッジ会計の方法

## ① ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理によっております。なお、ヘッジ会計の金利スワップの特例処理の要件を満たす金利スワップについては、特例処理を採用しております。

## ② ヘッジ手段とヘッジ対象

(イ)ヘッジ手段…為替予約

ヘッジ対象…外貨建予定取引

(ロ)ヘッジ手段…金利スワップ

ヘッジ対象…銀行借入(変動金利のもの)

## ③ ヘッジ方針

為替予約取引等につきましては、為替相場の変動リスクを回避することを目的として、当社の「市場リスク管理規程」及び「外国為替予約締結マニュアル」に従い、実施しております。金利スワップは金利変動による借入債務の損失可能性を減殺する目的で行っております。

## ④ ヘッジ有効性評価の方法

為替予約取引につきましては、ヘッジ手段とヘッジ対象の外貨建予定取引に関する重要な条件が同一であると認められ、ヘッジ開始時及びその後も継続して相場変動を完全に相殺するものと想定することができることから、有効性の判定は省略しております。

また、金利スワップの特例処理の要件を満たすものについて特例処理を行っているため、有効性評価の判定を省略しております。

## (6) のれんの償却方法及び償却期間

のれんの償却については、効果の発現する期間（5年）にわたり定額法により償却を行っております。

## (7) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

連結キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

## (8) 重要な収益及び費用の計上基準

当社グループは、電子部品事業、電子・電気機器事業、工業薬品事業を主な事業としており、それぞれの事業において商製品の販売及び関連するサービスの提供等を行っております。

商製品の販売については、契約書に従い、商製品に対する支配が顧客に移転した時点で履行義務を充足し収益を認識しておりますが、国内取引においては収益認識に関する会計基準の適用指針第98項を適用し、出荷時から商製品の支配が顧客に移転されるまでの期間が通常の間である場合には出荷時に、輸出取引においてはインコタームズで定められた危険負担移転時に収益を認識しております。電子・電気機器事業の商製品で据付義務を負うものは顧客の検収により履行義務を充足することから、検収時に収益を認識しております。商品の販売において当社グループの役割が代理人に該当する取引については、顧客から受け取る対価の額から仕入先に支払う額を控除した純額により収益を算定しております。

関連するサービスの提供等については、サービスの提供期間がごく短期間であることから、サービスの完了時点で収益を認識しております。

なお、取引の対価は履行義務の充足時点から概ね6か月以内に受領しており、重要な金融要素は含んでおりません。

## (9) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準

外貨建金銭債権債務は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。なお、在外子会社等の資産及び負債は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、収益及び費用は期中平均相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定に含めております。

## （会計方針の変更）

## （時価の算定に関する会計基準等の適用）

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、連結財務諸表に与えるの影響はありません。

## （追加情報）

## （従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引）

当社は、従業員への福利厚生を目的として、従業員持株会に信託を通じて自社の株式を交付する取引を行っております。

## (1) 取引の概要

本取引は、当社が「伯東従業員持株会」（以下「当社持株会」という。）に加入する従業員のうち一定の要件を充足する者を受益者とする信託を設定し、本信託は2022年2月から約3年間にわたり当社持株会が取得すると見込まれる数の当社株式を一括して取得いたします。その後、本信託は、当社株式を毎月一定日に当社持株会に売却いたします。信託終了時に、株価の上昇により信託収益がある場合には、受益者たる従業員の拠出割合に応じて金銭が分配されます。株価の下落により譲渡損失が生じ信託財産に係る債務が残る場合には、金銭消費貸借契約の保証条項に基づき、当社が銀行に対して一括して弁済するため、当社に費用負担が生じます。

## (2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度274百万円、115,200株、当連結会計年度131百万円、55,000株であります。

## (3) 総額法の適用により計上された借入金の帳簿価額

前連結会計年度274百万円、当連結会計年度59百万円。

## （偶発債務）

当社のシンガポールの連結子会社であるHakuto Singapore Pte. Ltd.において、同国の税務当局との見解の相違により、2016年7月1日から2017年6月30日までの期間の輸入支払GST（財・サービス税）に係る還付請求が否認されたこと等による偶発債務1,096百万円（10,896千シンガポールドルを当連結会計年度末の為替レートで円換算）が発生しております。

当該税務当局の判断について、不服申し立てをしましたが否認されたため、GST Board of Review（財・サービス税審査委員会）に対する審理申し立てを行っております。

なお、当連結会計年度の財政状態及び経営成績への影響については審査委員会の審理結果が出ておらず、現時点で合理的な見積りは困難であることから、引当金等の計上は行っておりません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、社内カンパニー及び事業部を基礎とした商品・製品別のセグメントから構成されており、子会社におきましても当社と同様の商品・製品を扱う為、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するため、「電子部品事業」、「電子・電気機器事業」、「工業薬品事業」及び「その他の事業」の4つを報告セグメントとしております。

「電子部品事業」は、半導体デバイス及び一般電子部品等を販売しております。「電子・電気機器事業」は、主にPCB (Printed Circuit Board) 関連装置、半導体製造関連装置等の販売及びサービスの提供をしております。

「工業薬品事業」は、工業薬品等及び化粧品等の製造、販売及びサービスの提供をしております。「その他の事業」は、当社の業務・物流の管理全般の受託と保険会社の代理店業務と太陽光発電事業を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

(単位：百万円)

|                   | 報告セグメント |           |        |        | 合計      |
|-------------------|---------|-----------|--------|--------|---------|
|                   | 電子部品事業  | 電子・電気機器事業 | 工業薬品事業 | その他の事業 |         |
| 売上高               |         |           |        |        |         |
| 外部顧客への売上高         | 157,119 | 21,609    | 12,300 | 466    | 191,495 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | —       | —         | —      | 701    | 701     |
| 計                 | 157,119 | 21,609    | 12,300 | 1,167  | 192,196 |
| セグメント利益           | 3,682   | 2,104     | 1,337  | 213    | 7,338   |
| その他の項目            |         |           |        |        |         |
| 減価償却費             | 392     | 61        | 228    | 152    | 834     |

(注) 1. セグメント資産及び負債については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象とはなっていないため記載しておりません。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：百万円)

|                   | 報告セグメント |           |        |        | 合計      |
|-------------------|---------|-----------|--------|--------|---------|
|                   | 電子部品事業  | 電子・電気機器事業 | 工業薬品事業 | その他の事業 |         |
| 売上高               |         |           |        |        |         |
| 外部顧客への売上高         | 197,818 | 22,717    | 12,615 | 472    | 233,624 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | —       | —         | —      | 764    | 764     |
| 計                 | 197,818 | 22,717    | 12,615 | 1,237  | 234,388 |
| セグメント利益           | 10,462  | 1,665     | 849    | 205    | 13,182  |
| その他の項目            |         |           |        |        |         |
| 減価償却費             | 415     | 62        | 277    | 152    | 906     |

(注) 1. セグメント資産及び負債については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象とはなっていないため記載しておりません。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

| 売上高        | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|------------|---------|---------|
| 報告セグメント計   | 192,196 | 234,388 |
| 連結会社間取引消去  | △701    | △764    |
| 連結財務諸表の売上高 | 191,495 | 233,624 |

(単位：百万円)

| 利益          | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|-------------|---------|---------|
| 報告セグメント計    | 7,338   | 13,182  |
| その他の調整額     | △34     | △471    |
| 連結財務諸表の営業利益 | 7,304   | 12,711  |

【関連情報】

前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高 (単位：百万円)

| 日本      | 中国     | その他アジア | その他   | 合計      |
|---------|--------|--------|-------|---------|
| 116,687 | 37,572 | 30,842 | 6,392 | 191,495 |

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

2. 各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

(1) その他アジア……台湾、シンガポール、タイ等

(2) その他……アメリカ、ヨーロッパ等

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

| 顧客の名称または氏名 | 売上高    | 関連するセグメント名 |
|------------|--------|------------|
| 株式会社デンソー   | 19,794 | 電子部品事業     |
| パナソニック株式会社 | 19,305 | 電子部品事業     |

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高 (単位：百万円)

| 日本      | 中国     | その他アジア | その他   | 合計      |
|---------|--------|--------|-------|---------|
| 141,280 | 43,711 | 40,619 | 8,011 | 233,624 |

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

2. 各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

(1) その他アジア……台湾、シンガポール、タイ等

(2) その他……アメリカ、ヨーロッパ等

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報 (単位：百万円)

| 顧客の名称または氏名 | 売上高    | 関連するセグメント名 |
|------------|--------|------------|
| パナソニック株式会社 | 23,308 | 電子部品事業     |
| 株式会社デンソー   | 23,094 | 電子部品事業     |

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：百万円)

|      | 電子部品事業 | 電子・電気機器事業 | 工業薬品事業 | その他の事業 | 合計 |
|------|--------|-----------|--------|--------|----|
| 減損損失 | 53     | —         | —      | —      | 53 |

報告セグメントに配分されていない減損損失は76百万円であります。

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

| 前連結会計年度<br>（自 2021年4月1日<br>至 2022年3月31日） |           | 当連結会計年度<br>（自 2022年4月1日<br>至 2023年3月31日） |           |
|--|-----------|--|-----------|
| 1株当たり純資産額                                | 3,142.83円 | 1株当たり純資産額                                | 3,416.27円 |
| 1株当たり当期純利益金額                             | 248.48円   | 1株当たり当期純利益金額                             | 470.52円   |

- （注） 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり情報の算定において、従業員持株E S O P信託が所有する当社株式を自己株式として処理していることから、期末株式数及び期中平均株式数から当該株式数を控除しております。なお、前連結会計年度（2022年3月31日）において信託が所有する期末自己株式数は115,200株、期中平均株式数は18,782株、当連結会計年度（2023年3月31日）において信託が所有する期末自己株式数は55,000株、期中平均株式数は80,059株であります。
3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

|                             | 前連結会計年度<br>（自 2021年4月1日<br>至 2022年3月31日） | 当連結会計年度<br>（自 2022年4月1日<br>至 2023年3月31日） |
|-----------------------------|--|--|
| 1株当たり当期純利益金額                |  |  |
| 親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）        | 4,970                                    | 8,929                                    |
| 普通株主に帰属しない金額（百万円）           | —  | —  |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（百万円） | 4,970                                    | 8,929                                    |
| 普通株式の期中平均株式数（株）             | 20,002,822                               | 18,977,941                               |

（重要な後発事象）

該当事項はありません。